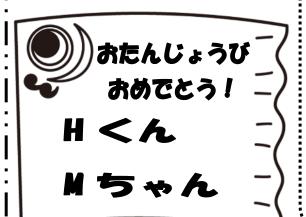
ばらぐみ

保育のねらい

- * 自分の思いを伝えたり、友だちの 考えを聞こうとしたりしながら、 自分たちで生活や遊びを進めよう とする
- * 友だちと一緒に十分に体を動かし て遊ぶことを楽しむ
- * 身近な動植物に親しみ、興味や関心をもつ



経験や活動

- * 友だちに自分の思いを言葉で伝え、相手の気持ちに気づく
- * ルールのあるあそびや固定遊具などで体を動かしてあそぶ
- * 連休中の出来事を話したり、聞いてもらったりする
- * 虫を捕まえて観察したり、摘んだ草花を遊びに取り入れたりして楽しむ
- * 夏野菜の栽培に興味をもち、生長や収穫を楽しみにする



子ともの姿

毎朝の検温した体温を記録表に書くことや、お当番では、マスク、スモック、給食帽子をかぶり給食の配膳やたんぽぽぐみとすみれぐみに献立を伝えに行くなど、年長組の活動に意欲を見せてくれています。園庭や屋上に出ると鬼ごっこが始まり、増え鬼や氷鬼やむっくりくまさん「鬼はふたりにしよう」などみんなで意見を出し合っていろんな鬼ごっこを楽しんでいます。

おりがみでチューリップと蝶々を折り、春の絵本を見てから、絵を描きました草花や虫のイメージをふくらませながら、クレパスでいるんな色を使って描きました。ばら組のお部屋にかわいいすてきな春が咲いています。

すみれぐみ

保育のねらい

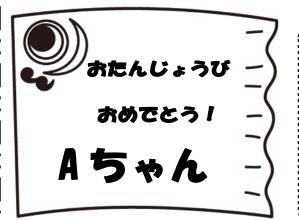
- * 身の回りのことを自分で考えたり、友だちと声を掛け合ったりしながら進んで行う
- * 身近な自然に触れながら戸外遊びを十分に楽しむ
- * 保育者や友だちの話をしっかり 聞こうとする

経験や活動

- * 身の回りの整理の仕方や生活の仕方を考え、自分でできることはしようしたり、気づいたことを友だち同士で声をかけあいながら行動する
- * 園外保育や散歩、園庭あそびを通し、春の自然に触れる
- * 休み中の出来事などを自分の言葉で伝えたり、友だちの話を聞いたりする
- * クレパス・ハサミ・のりなどを使って自分 なりに描いたり、作ったりする







子ともの姿

すみれ組になり一ヶ月が経ちました。新しいお部屋や生活の流れ にも慣れてきてくれたようです。

好奇心旺盛でお喋り大好きなすみれ組さん。お喋りに夢中になり、 身の回りのことをする手がついつい止まってしまうこともありま すが、なんでも興味を持って、製作や体操、鬼ごっこなど「やりた ーい!!」と積極的に取り組んでくれています。

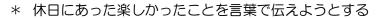
たんぽぽぐみ

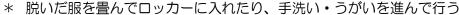
保育のねらい

- * 園での生活の流れがわかり、簡単 な身の回りのことを進んでしよ うとする
- * 触れ合い遊びや歌遊びを通して みんなと一緒に過ごす楽しさを 知る
- * 身近な春の自然に親しみを持つ



経験や活動





- * 自分の名前や挨拶、返事など生活や遊びに必要な言葉を使う
- * 母の日のプレゼントつくりを通して、感謝の気持ちをもつ
- * 草花摘みや虫探しを楽しみ、保育者や友だちと発見を共有する

子ともの姿

新しい環境になり、お友だちが増えたり、生活の中でもやる事が増えたりして、戸惑い不安そうな子もいましたが、少しずつお友だちの名前を覚えて呼び合ったり、「一緒に遊ぼ!」と声をかけている子の姿がありました。

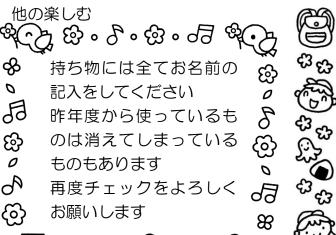
鯉のぼりの製作ではクレパスにマジック、紙皿やコーヒーフィルターと様々な材質に触れました。コーヒーフィルターに水性ペンでお絵かきをして霧吹きで水を吹きかけ、にじませる"にじみ絵"ではじわ~っとおえかきが広がっていく様に「おおきくなった!」と喜んでいる子もいました。屋上で泳ぐ鯉のぼりやお部屋に飾られた鯉のぼりを見て、嬉しそうに鯉のぼりの歌をうたい、子どもの日気分が高まるたんぽぽ組さんです。



さくらぐみ

保育のねらい

- * 身近な自然に触れ、戸外でのびのびと体を動かしてあそぶ
- * 生活やあそびの中に約束事があることを知 り守ろうとする
- * 好きなあそびや友だちと一緒に遊ぶことを





子ともの姿

さくら組になって1ヶ月が経ち、少しずつさくら 組での生活にも慣れてきたように感じます。赤い カバンがお気に入りの子もいるさくら組さん。カ バンからコップ・タオル・お帳面を出したり片付 けたりを『まずは自分でやってみよう!』を大事 に、自分で朝とお帰りの準備を頑張っています。

「見て~、コップこれー!」「今日のタオルこれやった!」と嬉しそうに準備してくれていますよ。 さくら組のおもちゃにも興味津々で「お片付けしたくない!!」と言ってしまうお友だちがいるくらい楽しんでくれています。

春をテーマにてんとう虫の製作をしました。てんとう虫の羽にシールを貼ったり、画用紙にたんぽぽの花と草も一緒にのりで貼り付けて作りました。

自分のお道具箱からのりを取り出すときは『自分の!』という嬉しさに目をキラキラさせていましたよ。

ゆりぐみ

保育のねらい

- * 園生活に慣れ、保育者と一対一のかかわりを深めながら安心して過ごす
- * 戸外に出て外気に触れ、全身を動かして元気に遊ぶ





子ともの姿

ゆり組になり、1ヶ月が経ちました。

新入園児さん達も日に日に園生活に慣れ、笑顔を見せてくれるようになりました。給食もたくさん食べてくれています。

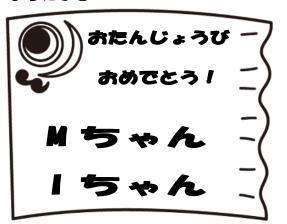
進級児さん達は担任や部屋が変わった事に戸惑うこと もなく受け入れてくれ、毎日パワフルに過ごしていま す。

新入園児さんも進級児さんも担任に親しみを持って接 してくれるようになり、心の距離が縮まってきたと実 感しています。

つくしぐみ

保育のねらい

- * 保育者の丁寧なかかわりによって触れ合いを深め信頼関係を育む
- * 子どものやろうとしていること興味 を持ったことに一緒に目を向け、安 心感につなげていく
- * ひとりひとりの生活リズムを大切に しながら安心して機嫌よく過ごせる ようにする





子ともの姿

新しい環境や生活リズムにも随分慣れ、たくさんの笑顔を見せてくれるようになりました。ハイハイや伝い歩きでお部屋を探索し、気になった物に手を伸ばしたり、お友だちと顔を合わせて笑い合ったり、「そうじゃないのー!」「これはイヤなのー!」と泣いて教えてくれたりと、毎日いろいろな表情を見せてくれるつくし組さん。新しい一面を見つける度にうれしくなっている担任2人です(^^♪

5月はどんな姿を見せてくれるのかな~?